

笑顔あふれるまち 飯南町

# IINAN

い-なん  
2023  
10  
No.226



## 特集 生きがいのある生活



百寿のお祝い

# 生きがいのある生活

人生100年時代と言われる現代  
ただ寿命を延ばすのではなく、  
老後の生活を豊かに暮らしたいと考えるのではないのでしょうか  
今日は、90歳を超えて、人生を楽しむ女性を取り上げます



伊藤 隆子さん(91歳)

## 生きがいを感じながら

毎日の畑仕事も欠かさない伊藤さん。この日は、花を植えるための畝を作られていました。「去年は百合の花を育ててみたけど、イノシシやアナグマに全部掘られてしまった」と残念そうに話します。

ピアノも畑仕事も上手くないかないこともある中、なぜ、続けているのでしょうか。伊藤さんは「子どもたちの演奏を聴くと、早く始めていたらよかったと思いますし、上手に弾きたいと思えます。畑は荒れさせたくない。田舎に嫁いできた宿命かな」と話します。

そして伊藤さんは、もう一つの楽しみを教えてくださいました。「おしゃべりが楽しいんです」と笑います。

ピアノ教室で安部先生と、畑仕事の合間は近所の皆さんとおしゃべりしている伊藤さんに笑顔が溢れます。「二人暮らしなので、何もせず一日テレビだけ観て過ごすこともできます。でもピアノや畑仕事があると、身体も動かすし、人と話す機会にもなって生活にハリがでます」と伊藤さん。ピアノと畑仕事、そしておしゃべりを楽しむ生活はこれからも続きます。



ピアノレッスンの合間に「手も口も良く動くし、まだまだ元気ですよ」と安部先生も笑顔



「女学院時代も戦時中だったから、農作業はしていたのよ。これも人生経験ね」と伊藤さん



思うように動かないと言いつつも、スムーズに鍵盤の上をすべる指先

## 健康長寿を目指して

本町は10月1日現在で、高齢化率が45パーセントを超え、下記のグラフにあるように、今後とも上昇していくことが見込まれています。

そのような現状の中、町は「地域の力ですべての町民の健康長寿をめざす」を基本理念とし、「健康ないいなん21」を策定。町民の皆さん一人一人が、充実した日常生活を過ごし、安心して豊かな人生を送るための取組を推進しています。

また、島根県は「健康長寿日本一」を目指して、明るく生きがいを持って生活できる社会づくり、県民との協働による生涯現役社会づくりの取組を進めています。県内在住の満75歳以上で農林業やボランティア活動、地域活動、スポーツ等に現役で取り組んでいる方を対象に知事から「生涯現役証」が贈られます。

「健康長寿」——もちろん全ての方ができるわけではありません。それでも何歳になっても、自分なりの生きがいを見つけ、「生涯現役」として健康で充実した生活を送ることの大切さを伊藤さんが教えてくれました。

## 若い時とは違って

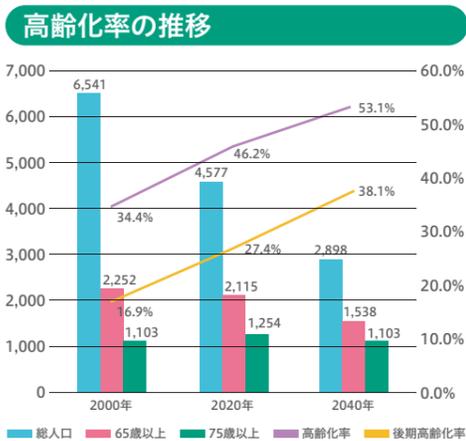
毎週金曜日、上米島の安部音楽教室に通い、ピアノを習う一人の女性。今年91歳になった伊藤隆子さん(赤名)です。約6年間、週1回のピアノ教室でのレッスンと家での練習を欠かしません。

家に親戚からいただいたピアノがあったこともあり、60代の時にピアノを始めていた伊藤さん。亡くなった夫の博通さんの介護などもあり、何年もの間ピアノから離れていたそう。

「何年も弾いてなかったけど、一人暮らしになって、なぜかもう一度弾いてみようという気になったのよ」と伊藤さん。80代での再挑戦です。

「家のピアノは音が大きくて、近所の方に聴かれたら恥ずかしいので、音の小さいキーボードで練習して、弾けるようになったら、ピアノを弾くんです」と伊藤さん。毎日、家事の合間を縫って練習を続けています。

「若い時と違って覚えても忘れてしまいうし、指先も動きにくくなりました。それでも毎週、練習してきた成果を先生に聴いてもらって、褒められたいから、練習するんですよ」と笑顔で話します。



## 皆さんの健康長寿のために

保健福祉課 石飛保健師

「自分は元気で幸せ」そう思えることが健康長寿の秘訣と言われています。その裏には、伊藤さんの暮らしに見えるように、物事を楽しむ姿勢、体を動かす習慣、その中での人と触れ合う刺激があることで脳も体も活性化される要素があるからだと思います。

コロナ禍が明け、社会が再び動き出しています。健康づくり事業もパワーアップして展開できるよう検討しています。多くの町民の皆さんの健康長寿・生涯現役に繋がる場を作っていきます。



生涯現役証(町ホームページ)



来島公民館の主催で、「しまねガムラン楽団公演」が9月24日に来島交流センターで開催されました。  
ガムランはインドネシアの民族音楽で、公演ではジャワの踊りや民族楽器の演奏、影絵のパフォーマンスがあり、青銅器の独特の音色が会場に響き渡りました。  
9月22日には、来島小学校の全校児童を対象に、シタールという楽器奏者による演奏と楽器遊びが行われました。普段触れることのない音楽と楽器を体験できるいい機会となりました。



インドネシアの音楽に触れて  
しまねガムラン楽団公演



9.22(金)  
9.24(日)

民族衣装を身に纏った演者による本格的な演奏に、参加者も聞き入ります

成人式から10年の節目となる、今年度30歳(平成5年度生まれ)を迎える方が対象の「30歳の集い」が頼原の「やまなみ」で開催されました。  
同級生有志の実行委員会が企画し、今は飯南町を離れて生活している人が多く、ふるさと飯南町のことを考えてもらう機会を作るため開催。24人が出席し、近況や昔話に花を咲かせました。  
参加者からは「久しぶりに会う友達もいて、いい機会となった。今度は40歳になった時にも集まりたいです」との声が聞かれました。



久しぶりの再会に笑顔  
30歳の集い



9.17(日)

全員、お揃いのTシャツで記念撮影



来島ダムで体長1.1メートル、重さ2.9キログラムの巨大なウナギが釣り上げられました。  
このウナギは島根大学の研究室でのDNA鑑定で、ニホンウナギであることが確認されており、在来種のニホンウナギとしては、国内最大級です。  
釣り上げた藤川佳成さん(野萱)は、「20年釣りをしてきて、これだけの大物は初めて。ウナギは子どもたちが見られるように展示してほしい」と話していました。



来島ダムの主?  
国内最大級のニホンウナギ



9.7(木)

350ミリリットルの缶との比較。かなりの大きさです

道の駅赤来高原横の駐車場で「第2回昭和の車in飯南町」が開催されました。  
当日は、中国5県を中心に220台の昭和レトロ車が集結。多くの来場者で賑わいました。  
イベントを開催した「飯南旧車倶楽部」の櫻井正成さん(赤名)は、「旧車以外にもめるとイベントも4回目。道の駅や周りの飲食店のお客さんが増えているようで、うれしい」と話していました。  
エントリー費の一部は町に寄附され、まちづくりに活用予定です。



中四国から旧車が集結  
昭和の車in飯南町



9.17(日)

多くの来場者がカメラや携帯を手に、会場を訪れました



安全運転を心掛けて、パレードに出発



交通ルール順守に向けて  
秋の全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動に合わせて、町内各所で交通安全ののぼり旗が設置され、啓発活動が行われました。  
21日には、森島建設・赤来ライオンズクラブが「交通安全パレード」を実施。交通安全ののぼり旗を取り付けた軽トラで安全運転を呼びかけました。  
25日には、雲南地区交通安全協会飯南支部が、国道54号の歩道で、「早めのライト点灯」を呼びかけました。  
また、29日には飯南ワイルドボアーズが、道の駅頼原で無事故呼びかけ運動を行いました。



お揃いの反射板を手首に巻いて



りんごやしめ縄を配って安全運転を呼びかけ

9.21(土)~30(土)



志々小150周年記念式典で展示予定のメッセージボードを制作



志々公民館に若者が集合  
わらべの学校卒業生会

志々公民館が平成8年から取り組む、小学生対象事業「わらべの学校」の卒業生を対象に「わらべの学校卒業生会」が開催されました。  
このイベントは、わらべの学校卒業生11人が企画。若者の転出や町内在住の若者同士の交流も少ない現状の中、「若者同士の繋がりがづくり」「ふるさと志々と関わるきっかけづくり」「若者が集って楽しめる」ことが目的です。  
当日は志々地区に住む若者をはじめ、遠くは東京から23人が集まり、久しぶりに会う友達、他年代の卒業生との交流を楽しみました。



卒業生の主張として、一人一人メッセージを記入



童心に帰って遊具で写真撮影

9.16(土)

百寿  
おめでたいバースデーです

町内在住で、今年度100歳をお迎えの方をお祝いしました。内閣総理大臣からの祝状と銀杯をお届けした方は、次の皆さまです。※生年月日順

- ・安藤 ツルエさん(野萱)
- ・肉戸 ケフさん(上赤名)
- ・三上 ヒサエさん(上赤名)
- ・後長 清美さん(角井)
- ・塚尾 カズコさん(畑田)
- ・藤原 政子さん(野萱)
- ・大谷 秀子さん(花栗)
- ・後長 喜美子さん(角井)

町長からは「これからも健康に留意され、お元気にしていただき、これまでの人生の経験をまちづくりのために伝えてほしい」とお祝いの言葉をお伝えしました。

10月1日現在、飯南町には100歳以上の方が16人いらっしゃいます。また、「人口10万人当たりの100歳以上の高齢者数(厚生労働省)」では、9年連続で島根県が最多(人口10万人当たり155.17人)です。

問合せ 保健福祉課  
72-1770



後長喜美子さん(前列中央)



安藤ツルエさん(前列右)、後長清美さん(前列中央)



大谷秀子さんに祝状と銀杯を



藤原政子さん(前列)



三上ヒサエさん(前列左から3番目)

これまでの歩みを振り返る  
家庭の味まつり

志々公民館が主催の「家庭の味まつり！総集編」が開催されました。脈々と受け継がれてきた食文化のバトンを次世代へ繋いでいくことを目的に平成17年から開催。今回は、映像によるこれまでの歩みの振り返りや、頓原中3年生の石田桃華さんの「食を通して人がつながる町をめざして」という研究発表などが行われました。

閉会後は、食生活改善推進協議会の皆さんが作られた、地元特産品を使っただちらし寿司が参加者に配布されました。



会場のさつき会館には約70人が集まり、過去の映像や発表を楽しみました

銀が運ばれた道を踏みしめて  
銀山街道ウォーキング

銀や鉱山石を運ぶ旧街道や武名ヶ平山に登る「銀山街道ウォーキング」が開催されました。

17回目となる今回は、町外からを含む66人が参加。県境の広島県布野をスタートし赤名峠を目指すコースと、武名ヶ平山と衣掛山を周遊するコースに分かれ、ウォーキングを堪能しました。赤名峠は、銀山街道応援団の皆さんが、毎年草刈りや清掃活動を行われており、ウォーキングができる状態が保たれています。



ガイドの説明を聞きながら、過去に想いを馳せて

10.1  
日

9.29  
金

色鮮やかなコスモスに囲まれて  
第31回コスモス祭

東三瓶フラワーバレーのイベント広場で「第31回コスモス祭」が開催されました。

開会式には島根県知事として初めて丸山知事が出席されました。開会式後、飯南牡丹組のよさこいでイベントがスタート。メインステージでは飯南音楽団、地元音楽グループ「はっしーとひかるちゃん」によるライブ、大抽選会などが催され、うまいものテントにも行列ができていました。

天候には恵まれませんでしたでしたが、会場には約6千人の来場があり、飲食やステージイベントなどを楽しむ姿が見られました。



丸山島根県知事から祝辞をいただきました



コスモスの写真を撮影する姿も多く見られました



コスモス祭恒例のさつまいも掘りも大盛況

10.8  
日

飯南町立中央図書館と町内の郵便局が連携し、郵送による貸し出し「本とまごころ」配送サービスを試行することとしました。

この事業は運転免許証を返納した等の理由で、図書館に來館できない人のために、郵送による貸し出しを行うものです。試行にあたり、モニターを募集します。

●対象 図書館に來館することが難しい人※原則65歳以上の  
●募集人数 10人※人数に達し次第終了  
●募集期限 11月20日(月)  
●料金 無料  
●申込方法 電話  
●実施期間 令和6年1月から3月の間で最大2回の利用が可能  
問合せ・申込み 教育委員会  
76-3944

「本とまごころ」  
配送サービスを利用  
したい人を募集



初開催を記念し、町長による始球式も実施

ソフトボール  
公式大会を開催

9月16日(土)  
17日(日)

赤名山村広場を会場に「第19回西日本ハイシニアソフトボール大会島根県予選会」が開催され、飯南町ソフトボール協会が初の大会運営を行いました。県内の6チームが熱戦を繰り広げる中、日本ソフトボール協会公認審判員、公認記録員の資格を取得した町ソフトボール協会が審判、記録員を行いました。

2030年に本町で行われる国民スポーツ大会ソフトボール競技に向け、スムーズな大会運営を学んでいきます。

### 総合振興計画等評価委員会 答申

「第2次総合振興計画後期基本計画」「第2期総合戦略」で定めた施策の進捗や成果を、評価委員会(影山和典委員長)で評価し、9月12日に答申書が提出されました。

評価委員会での意見は、来年度事業の組み立てに反映していきたいと考えています。主な意見は下記のとおりです(詳細は町ホームページに記載)。

#### ①総合振興計画等目標指標の状況(主な指標)

目標指標	基準値(H30)	実績値(R4)	目標値(R6)
出生数	119人/5年 年23.8人(H27-R1)	22人	150人/5年 年30人(R2-6)
社会増減数	±0人/年 (H27-R1)	+7人	+5人/年 (R2-6)
婚姻数	14組/年 (H26-30)	6組	20件/年 (R2-6)
UIターン移住者数	47.5人/年 (H27-30)	45人/年	53人/年 (R2-6)
ふるさと納税件数と納税額	4,896件 141,885千円	3,992件 139,814千円	6,500件 200,000千円

※社会増減数:転入から転出を差し引いた数

#### ②施策ごとの主な意見

##### 政策分野1 自治・協働

●住民の主体的なまちづくり及び地域づくり活動の支援  
・ブランドメッセージ作成は、多くの住民を巻き込んで一体感を生み出している。さらに周知を図るため、住民・事業者幅広く触れてもらう仕組みが必要。

##### 政策分野2 教育・文化・子育て

●地域ぐるみで子どもを育てる仕組みづくり  
・不登校や発達障がいの子が増加している。保護者の相談先や、子どもたちが自分にふさわしい教育を受ける場が必要。  
・おむつ等を郵送する取組や保育所の様々な対応など、子育て世代への支援が充実している。

##### 政策分野3 産 業

●農林業従事者の育成・確保  
・農業は人手が足りず、短時間雇用も行っている。こういう雇用の情報を住民に働きかけてはどうか。短時間手伝ってほしいという情報を繋ぐ仕組みを作っている自治体があるので、飯南町らしい形ができるとよい。

##### 政策分野4 保健・医療・介護・福祉

●健康的な生活習慣の向上  
・特定保健指導の実施率が低いことに対し、対策や改善策が必要。  
●新たな高齢者サービスの創出  
・双方向データ通信による安否確認は、コストをかけてまで本当に必要なのか。見守りができればいいので、双方向が目的になってはいけない。

##### 政策分野5 生活環境

●住環境の整備  
・住宅整備は、外国からの人材が居住することも想定して整備すべき。介護職場は人手不足で、今後外国からの移住者が見込まれる。

### 地域おこし協力隊を紹介

10月1日付けで着任した協力隊を紹介いたします。  
●十鳥 美代子さん(千葉県から)  
谷地区地域づくり担当  
多くの方と関わりながら、飯南町の皆さんに貢献できるように頑張ります。よろしくお願いたします。



脱炭素のまち推進  
計画策定委員会を  
開催

9月25日(日)

脱炭素の取組推進に向け、飯南町脱炭素のまち推進計画策定委員会を開催しました。委員長には、島根県立大学豊田知世准教授が就任。再生可能エネルギーの導入状況や二酸化炭素排出量の推計結果の説明、意見交換を行いました。今後、町民アンケートの結果を踏まえ、本町の気候や地域資源を活かした具体的な取組内容の検討を行っていきます。

10月6日には職員を対象に脱炭素研修会を開催。脱炭素への理解を深め、取組を進めていきます。



職員研修は若手、中堅、管理職と立場に応じた内容で実施

輝け11しまね町村フェスティバル

9月30日(土)  
10月1日(日)



赤来高原観光りんご園、飯南トータルサポート、ぐでんぐでん、グランディア赤名峠、ラムネMILK堂が出店



飯南神楽団が公演。会場は拍手に包まれました

TSKさんいん中央テレビ特設会場で、「第10回輝け11しまね町村フェスティバル」が開催され、本町も出店しました。このイベントは平成23年にスタートし、今回が10回目であり、最後の開催。県内11の町村から特産品等の出店があり、海の幸山の幸を食べることができ、神楽等の伝統芸能も楽しめるイベントです。町内からは、5つの事業所が出店し特産品等を販売。飯南神楽団も出演し、飯南町の魅力を存分にアピールしました。

healthycolumn  
**健康コラム**

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

**飯南病院  
便り**



松江市立病院  
初期臨床研修医  
池田祥碩

**AIとエビデンスレベル**

9月に飯南病院で研修させていただいた松江市立病院初期臨床研修医の池田祥碩と申します。今回は巷で話題のAIについて考えてみました。そのお話しをする前提として、エビデンスレベルという概念を説明させていただきます。

エビデンスレベルとは、治療が効くことを保証する質の高さのことで、高ければ高いほど、治療の効果を信頼できるとされています。レベル1から6まであり、「1」が最も質が高いとされます。

では、思考実験をしてみます。AIによって、ロボットにありとあらゆるエビデンスレベルの高い情報を書き込むことができ、それを活用できるとしたとき、そのロボットは最高の医療を提供できるか。私はそうはならないと思います。

その理由は2つ。1つ目はロボットには安心感を与えることができないためです。医療者の仕事で最も大事なことは患者さんに安心感を与えることです。患者さんの性格や環境を鑑みて、必要で安心感を得られる言葉をかけ、治療の提案をするのが医療者の役割です。その人と人の機微な関わりをエビデンスレベルのみを根拠とするロボットが代替できるとは思いません。

2つ目は必ずしもエビデンスレベルの高い行動が正しいとは限らないためです。治験や実験は個人の情報や病院ごとの特性などを捨象し、評価する項目を決め、その項目の成績が良否を検証します。例えば抗癌剤の治験では、生存期間などの項目を評価し、Aという薬とBという薬の効果を評価します。治療を受けた人の考え方などは評価に含まれていません。そのため、患者さんが長生きすること以外の事柄に重きをおいている場合、エビデンスレベルの高い行動が必ずしも正解とはなりません。

今後医療の分野にもAIは進出しますが、AIを上手く活用して患者さんと二人三脚で歩んでいける、そんな医者になれるように日々研鑽してまいります。

こんにちは  
中山間地域研究  
センターです。

**「2023中山間フェアin  
い〜なん」を開催します**

●中山間地域研究センター ☎76-2025  
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



島根県中山間地域研究センターでは、地域の皆さんに理解され、親しまれる研究機関となるよう、センター施設を開放した交流イベント「2023中山間フェアinい〜なん」を6年ぶりに開催します。

当日は、大人から子供まで楽しめる「体験コーナー」、「スタンプラリー」、「うまいものコーナー」、「お買い物コーナー」を用意しています。

楽しく美味しい晩秋の一日を是非、中山間地域研究センターで満喫してください。

皆様のご来場をお待ちしています。

**開催概要**

- 日時：11月18日(土)10時～15時 ※雨天決行
- 場所：島根県中山間地域研究センター内(飯南町上来島1207)



お買い物コーナー



い〜にゃんと一緒に  
(写真は前回「2017中山間フェアinい〜なん」より)



木工体験

**内容：**

- ・頓原中学校吹奏楽部による演奏
- ・基調講演「鳥獣対策から始まる地域づくり」江口祐輔氏
- ・各種体験コーナー(クリスマスリースづくり・木工体験・丸太切り体験ほか)
- ・スタンプラリー(景品あり)
- ・うまいものコーナー、お買い物コーナーなど

●主催：島根県中山間地域研究センター

●協力：飯南町

■問合せ ☎76-2025

**まちを元気に！地域おこし協力隊**

町内のさまざまな地域課題の解決に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今回は、事業継承型ジビエ加工(グランディア赤名峠)の正戸あゆみさんの活動報告です。



こんにちは。この6月に着任した、正戸あゆみです。下来島のグランディア赤名峠で、猪肉の加工販売に携わっています。イベント出店時に、お目にかかった人もおられると思います。今後とも、よろしくお願いします。

グランディアでは、飯南町周辺で獲れる猪を処理・加工してきましたが、最近、町内で飼養された豚も扱い始めました。今後、町内のイベントで「飯南高原ポーク」の商品をお届けできると思います。ご注意ください。また、グランディアでは、精肉もお買い求めいただけます。お気軽に問合せくださいね。

冬の繁忙期を除いて、月に一度程度「グランディアの日」を設けたいと思い、構想中です。町内の皆さんにグランディア赤名峠をもっと身近に感じてもらえるよう、精肉を販売するほか、肉を使った料理もご用意する日にできたらと考えています。

基本的にグランディアで扱うのは、冬の脂の乗った猪

ですが、害獣として駆除される中には、もちろん痩せた猪もいます。脂のない肉も地域の資源として活用できれば、それに越したことはありません。全国的に注目されているヘルシーな赤身肉も、今後はおいしく食べられる食材として提案できたらと思います。

今、野生鳥獣肉の世界では、おいしく衛生的な肉を得る方法を学ぶ、「ジビエハンター育成講座」が開かれています。私も学ばなければいけないところ。興味のある方、一緒にいかがですか。



ポビー祭の時の出店の様子



猪肉を使用したキーマカレー

楽しまつてほしい  
図書館探検 **飯南町立図書館**

**秋の読書週間**

期間 10月27日(金)～11月9日(木)  
標語 「私のペースでしおりは進む」

●中央図書館 ☎76-2160  
●頓原図書館 ☎72-0301

●「ハロウィンフォトスポット」

今年、飯南高校美術クラブの皆さんに、イラストパネルを制作していただきました。ぜひ親子でハロウィン気分を楽しんでください。

●「展示「趣味の一箱展示」」

個人の作品やコレクションなどを、それぞれ一つの箱に展示していただきます。多種多様な展示をお楽しみください。

●「展示「私が選んだこの一冊」」

読書好きの利用者さんから、おすすめ本を紹介していただきました。推薦者のコメントと共に、ぜひご覧ください。

場所 中央図書館

今後の行事予定

歴史講座「魚売りの話」 ～ワニの道、塩鯖とワカメの道～

日時 11月29日(水)14時～  
会場 来島交流センター大ホール  
講師 山陰民俗学会会長 多田房明さん

申込み 電話、またはQRコードよりお申込みください。

11月26日(日)まで  
締切り

親子工作教室「ランプシェードを作ろう」

日時 12月17日(日)10時30分～  
場所 来島交流センター多目的室  
対象 小学生以上

参加費 材料費300円  
申込み 電話、またはQRコードよりお申込みください。

12月8日(金)まで  
締切り



求 人 情 報

直近1カ月に受け付けた求人を紹介しします。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 ☎76-2864  
(役場まちづくり推進課内) ※表示のない市外局番は「0854」です

<b>(株)あゆみ</b> 72-9373	
介護職員(あゆみの社) 18歳～59歳、介護福祉士、普通自動車運転免許	フル 1人
介護職員(あゆみの社) 普通自動車運転免許	パート 2人

<b>(特非)あかぎ福祉会 まんてんの家</b> 76-9330	
介護職(非常勤職員) 18～64歳、普通自動車運転免許	フル 2人

<b>(有)一福</b> 72-0277	
調理員 44歳以下	フル 1人
ホールスタッフ 特になし	パート 3人

<b>(株)エコープ西日本 Aコープきじま店</b> 76-2319	
食品スーパーマーケット販売員 特になし	パート 1人

<b>(株)堀江運送</b> 72-0102	
トラック運転手・配送員 普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

<b>森島建設(株)</b> 76-2246	
土木施工管理技士・補助 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 2人
土木作業員・重機オペレーター 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 2人

<b>松田建設(株)</b> 76-2361	
一般土木作業員 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
重機オペレーター 64歳以下、その他の定置・建設機械の運転関係資格、車両系建設機械(基礎工事事用)運転技能者、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

<b>(有)槇原商事</b> 72-0321	
電気・ガス・水道工事、リフォーム作業員 59歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 2人

<b>(有)中山板金</b> 76-2616	
建築板金・屋根工事 59歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

<b>(一社)ファームアシスト飯南</b> 72-0014	
農業関連オペレーター 44歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

<b>原牧場</b> 090-3176-8698	
酪農作業員 普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

<b>奥出雲ファーム(有)</b> 76-3138	
養豚場作業員 64歳以下、普通自動車運転免許	フル 2人

<b>飯南町商工会</b> 76-2118	
一般事務職員 普通自動車運転免許	フル 1人

10月は  
臓器移植普及推進月間  
骨髄バンク推進月間

問合せ しまねまごころバンク  
☎0853・22・2556

臓器移植普及・  
骨髄バンク推進月間

毎年10月は「臓器移植普及推進月間」と「骨髄バンク推進月間」です。臓器移植の一層の定着・推進のため、臓器移植の現状の周知や、移植医療に対する普及啓発、骨髄バンクへのドナー登録が推進されています。

移植医療は、医療者と患者だけでなく、第三者の人からの善意による提供から成り立っています。「提供したい」「提供したくない」どちらも一人一人の平等で大切な意思です。意思を表示し、家族で話し合みましょう。

「母子父子寡婦福祉資金」  
予約貸付受付中

- 児童の進学等の資金(貸付はいずれも無利子)
- 対象 令和6年4月の進学を希望する人で、母子家庭の母か父子家庭の父が扶養する児童、父母のいない児童、寡婦が扶養する子
- 修学資金 高等学校、大学、大学院、高等専門学校、専修学校の就学に必要な資金(授業料、書籍代、交通費など)
- 修業資金 就職に必要な知識技能を習得するための資金
- 就学支度資金 就学、修業に必要な入学金や被服などの購入資金
- 母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦の知識技能習得の資金(連帯保証人あり・無利子、なし・年1%)
- 対象 母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦
- 技能習得資金 就職に必要な知識技能を習得するための資金  
※島根県育英会など、併用できない奨学金があります。「高等教育の修学支援制度」による奨学金・授業料免除等は併用可能(給付額・減免額を差し引いた額)。
- 申込期限 令和6年2月末(両資金)

問合せ 福祉事務所  
☎72・1773

追納で年金額が  
増やせます

国民年金保険料の免除期間・納付猶予がある方へ

国民年金保険料免除(全額・一部・法定)、納付猶予、学生納付特例の承認を受けた期間がある人は、保険料を全額納付した人と比べて、老齢基礎年金(65歳から受け取れる年金)の受取額が少なくなります。

将来受け取る年金額を増やすために、免除等期間の保険料は、10年以内であればさかのぼって納めること(追納)ができます。追納の申込みや相談は、お近くの年金事務所等まで。  
※免除等の承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に追納の場合、当時の保険料額に一定の加算額が上乗せされます。

問合せ 出雲年金事務所  
☎0853・24・0045  
住民課  
☎76・2213

2024年版  
島根県民手帳

2024年版の島根県民手帳を販売しています。

● 販売場所 役場本庁舎・頓原基幹支所・来島支所・志々支所の各窓口(在庫がない場合は、申込書で注文)  
※県内の書店やコンビニでも購入可  
● 価格 一冊600円(税込)  
問合せ まちづくり推進課  
☎76・2864



島根県統計協会の発行

令和5年版島根県勢要覧

令和5年版島根県勢要覧を販売しています。

● 販売場所 今井書店各店、島根県庁売店  
● 価格 一冊700円(税込)  
問合せ 島根県統計協会  
☎0852・55・2243



「島根県。パートナーシップ  
宣誓制度」開始

多様な性を認め合い性的少数者の方々が自分らしく生きることのできる環境をつくるため、10月1日から、島根県と県内全市町村の共同事業として「島根県パートナーシップ宣誓制度」を開始しました。

お互いを人生のパートナーと約束する性的少数者のカップルが協力、共同生活を行うことを宣誓し、県がお二人の関係性を証明するものとして「宣誓書受領カード」を交付する制度です。宣誓書受領カードを提示すれば、県や市町村が行う行政サービスや各種民間のサービスを受けられるようになりました。

制度の概要や受けられるサービスの一覧等は島根県ホームページをご覧ください。

問合せ 人権啓発推進センター  
☎0852・22・6051  
西部人権啓発推進センター  
☎0855・29・5503



島根県ホームページ

森林セラピー通信  
**森のたより**  
(一社)飯南町観光協会  
☎76-9050

養成講座生のフィールドワーク

今年の春から実施している飯南町森林セラピーガイドの養成講座。オンライン動画での座学と併せて実施しているのがフィールドワークです。実際のガイドでは、性別も年齢も目的もさまざまなお客さまがいらつしやいます。少しでもお客さまに森を五感で味わってもらうためのリアルなスキルは、現場でないと学び難いものがあります。



この日は、道中にサンヨウブシ(トリカブトの仲間)があり、名前の由来にまつわる小話を学びました。四季折々の表情を見せる森でいかに五感に訴えかけ、感性や意識を刺激するかを学んでいきます。



甘い香りに包まれるカツラの並木道

この時期、セラピーロードはむせかえるような甘い香りに包まれます。香りの発信源は、小田川沿いのカツラの並木道。

「香りが出る＝香出(かづる)」が名前の由来という説もあり、カツラの木はたたら製鉄のご神木としても有名で、飯南町にも多い木です。ハート形の葉っぱがかわいらしく、秋には黄葉します。黄葉して葉が落ちる寸前には、もつとも甘い香りも発します。香りの甘味成分は「マルトール」と言い、最近の研究では抗ガン作用があるんだそうです。森の中では珍しいほどの甘い香りに包まれてみませんか？



「JAFメイトオンライン」で森林セラピー掲載

今年7月に、全国媒体の「JAFメイトオンライン9月号」の撮影取材が飯南町でありました。町内の観光施設を始めとして、森林セラピーの様子も臨場感たっぷりに取材いただいたので、ぜひご覧ください。(QRコードか)。



短歌

頓原公民館短歌教室

九月詠草



巣から落ち腕く子燕十日目に飛び立つ姿に歓喜こもこも 安部 徳則  
 若人の町盛り上げんと企画せる「お化け屋敷」に絶叫ひびく 石川 隆  
 父くれたONEPIECE横の広辞苑じつと支えるじいじが孫を 大野 順子  
 群れで舞う盃盆過ぎて赤トンボいつの間にやら山吹色も 景山 稔  
 感動す澄んだ夜空にまん丸の見た事のない初秋の月を (ブルームーン) 景山 牧栄  
 山桃を食みて遊びし幼友次々先立ちふるさとと淋し 片岡 千鳥  
 にわか雨アスファルトから湯気が立ち畑の土ははじいて吸わず 塩田美代子  
 蝸の鳴く声のなき墓地に佇ち墓石に母の名捺りてしのぶ 千葉トミエ  
 枯れ葉増え役目終えるかきゅうりやぶ黄色の花がまだ二つある 本間 啓美  
 問ひかけに目合わぬ母のうつろなる心に届けひ孫の笑顔 烏田 勝信

文化を感じるまちへ

飯南町文化協会

事務局(教育委員会内) ☎76・3944

飯南町文化協会に加盟している団体の活動を紹介します。今月は「ハンドベルの会 アンダンテ」です。

私たちは、現在5人で活動しており、毎月第1、第3金曜日に安部音楽教室で練習しています。40代・50代の頃に結成してから、いろいろな曲を練習し、三次市のクリスマスコンサート、老人施設などで演奏してきました。それから20年余り休止状態が続いていましたが、60代・70代になった現在、もう二度結成しました。

皆さんは「アンダンテ」の意味を知っていますか？アンダンテとは、音楽用語で「歩くくらいの速さで」という意味です。アンダンテという言葉のように、私たちはこれから焦らず楽しみながらいろいろな曲をマスターしていけたらと思っています。興味のある方、「一緒にしてみたい」と思った方は、ぜひ仲間に入って演奏してみませんか。ご入会をお待ちしております。



ハンドベルは、キリスト教の教会のタワーベルを何人かで技巧練習をするために生まれた楽器です



一定の音楽目標に向かってお互いに協力し、仲間と共に演奏することには、たくさんの喜びがあります

今日の人権標語

令和4年度 「家族でつくる人権標語」優秀作品から

そのことば  
自分がいわれて  
だいじょうぶ？

頓原小学校 3年 松元 龍義さん  
家族名 龍一さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

すこやかに

9月届出分

新生児 届出人 地区  
三島 結衣 正 成(寺沢)

やすらかに

9月届出分

お名前 親族 地区  
和久利ミチエ様 (97) 久 (下米島)  
高橋 華子様 (97) 英 樹(赤名)  
景山 福美様 (101) 泰 治(上米島)  
藤原 忠義様 (96) 恭 子(川西)  
永田 孝子様 (97) 五明田祥司(川東)

今日の表紙

百寿のお祝い

「デイサービスセンターまごのて」で敬老の日を前に、100歳を迎えた三上ヒサエさん(前列右)のお祝いが行われました。他の利用者や職員の皆さんからお祝いをされ、笑顔の三上さん。家族をはじめ、支えてくださる皆さんへの感謝を述べられました。(7ページに関連記事)



1 水	+ ほっと。Café【ベビーマッサージ】 (来島保健センター)
2 木	
3 金 文化の日	✨ 来島文化祭(来島交流センター)
4 土	💧 紅葉祭<~5日>(うぐいす茶屋周辺)
5 日	
6 月	
7 火	
8 水	+ ほっと。Café(来島保健センター)
9 木	
10 金	+ 長生き体操イベント (AM:保険福祉センター)(PM:来島交流センター) 💧 行政相談(役場本庁舎) 📖 頓原小開校150年記念式典【学習発表会】 📖 来島小学習発表会 📖 赤名小学習発表日 📖 いずも音楽コンクール【頓原中】(ビッグハート出雲)
11 土	
12 日	
13 月	
14 火	
15 水	+ ほっと。Café(来島保健センター)
16 木	+ 1歳6か月児・3歳児健診(保健福祉センター)
17 金	
18 土	💧 2023中山間フェア(中山間地域研究センター)
19 日	💧 お話し会【英語で楽しもう】(中央図書館) 💧 しまね家庭の日
20 月	
21 火	+ 乳がん検診(保健福祉センター)
22 水	+ ほっと。Café(来島保健センター)
23 木 勤労感謝の日	
24 金	💧 はぴこ無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制
25 土	💧 ミライツクルプログラム「ヒトカラ」 (来島交流センター)
26 日	✨ ファミリーピアノコンサート(来島交流センター)
27 月	
28 火	
29 水	+ ほっと。Café【リフレッシュ講座】(来島保健センター) 💧 飯南町立図書館歴史講座(来島交流センター)
30 木	📖 ふるさとシンポジウム(赤名改善センター) 💧 国民健康保険料納期限 💧 後期高齢者医療保険納期限



「子育てでも仕事でもストレスは付き物です」と白石さん。溜め込まないように気をつけているそう。「子どもたちと歌を歌ったり、地元で有名な三千本桜を見たりして、ストレスを解消するようにしています」と話していました。

「飯南町とは今はあまり関わっていませんが、飯南高校での学校生活はいい思い出です」と話すのは白石茜さん(39歳)です。  
白石さんは、高校進学にあたり、兄の影響で小さいころから好きだったスキーに本格的に取り組むため、スキー部のある飯南高校に進学しました。

「ルーツいいなん 27」  
このまちに住んでいようと、なかつらうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれ育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちが紹介します。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよごまで。

子供の成長が笑顔の源

「スキーではあまりいい成績を残すことができなくて残念でした」と白石さん。スキー部での活動だけでなく、親元を離れての生活に不安もあつたそう。「下宿での生活や友達ができるかなど不安もありましたけど、下宿先の方、友達や先生、地域の方といい人に囲まれて、毎日が楽しかったです」と話します。  
白石さんは地元へのUターン後結婚し、現在は子育て中心の生活を送っているそう。「若い時に結婚して、4人の子どもがいます。子どもがいるから頑張れるし、笑顔でいられます」と話します。



しらしい あかね  
白石 茜  
(旧姓:神谷)

愛媛県越智郡出身。地元中学を卒業後、飯南高校に進学。その後、地元でUターンし、家業を手伝う。現在は会社員として働きながら、4児の子育てをする母親として奮闘中

子育てで大切にしていることは「お互いの意見をぶつけ合う事」と白石さん。ただ、応援するのではなく、子どもたちが自分の決めたことに責任を持つように育てたいからなのだそう。「子どもの意思が決まれば、快く応援します」と続けます。  
「今後の楽しみは子どもたちの人生がどうなるか」と白石さん。美容系の専門学校に進む次男に髪を切ってもらったり、長女が成長したら、オシャレなカフェに行ったりするのが夢なのだそう。「上の2人と下の2人の年齢が離れて大変ですけど、子育ては飽きないですね」と笑顔で話していました。

【いいしクリーンセンター】 ☎72-9217

ごみ収集日	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類		陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類		資源物 収集日
	収集地区	収集日	収集日	収集日	
頓原	頓原連坦地	27日(月)	13日(月)	15日(水)	
	八神連坦地	29日(水)	15日(水)		
	連坦地以外	28日(火)	14日(火)		
赤来	赤名連坦地	20日(月)	6日(月)	22日(水)	
	来島連坦地	22日(水)	8日(水)		
	連坦地以外	21日(火)	7日(火)		

し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	7日(火) 9日(木)
赤名	22日(水) 28日(火)
来島	15日(水) 18日(土)

【クリーン(株)】 ☎72-1401 (頓原地域)  
【クリーン(株)】 ☎76-2441 (赤来地域)

決められた日時を必ずお守りください。

町の人口 4,493人(前月比-14人) 男性2,137人 女性2,356人 世帯数2,018戸 R5.10.1 現在

スマホで  
広報誌を  
読んでみ  
ませんか

